

令和5年度 第3回江南市健康づくり推進協議会 会議録

開催日時 令和6年2月7日（水） 午後2時～

場 所 江南市保健センター グループ指導室A

出席者 出席委員 13名

長谷川 真子（学識経験者）	武田 篤司（福祉関係者）
日比野 忍（保健関係者）	櫻澤 弘章（関係機関代表者）
山田 尚代（関係機関代表者）	久村 幸則（関係機関代表者）
久末 史帆（関係機関代表者）	佐々木 洋治（関係機関代表者）
小栗 幸代（関係機関代表者）	森 順子（関係機関代表者）
深尾 俊一（市民代表）	伊藤 真弓（市民代表）
中野 裕二（市議会議員）	

欠席委員 4名

内藤 龍雄（医療関係者）	高田 明昇（医療関係者）
加藤 眞司（医療関係者）	前川 晶（関係機関代表者）

事務局 健康福祉部長
健康づくり課、福祉課

傍聴人数 なし

1. 会議次第

<会長あいさつ>

<協議事項>

1. パブリックコメントの実施結果について
2. 第3次健康日本21こうなん計画及び第2次江南市自殺対策計画（案）について
3. 第3次健康日本21こうなん計画及び第2次江南市自殺対策計画概要版（案）について

2. 会議経過

	<p>【あいさつ】 会長あいさつ</p> <p>【協議事項1 パブリックコメントの実施結果について】 (資料1に基づき説明)</p> <p>(質疑等なし)</p> <p>【協議事項2 第3次健康日本21 こうなん計画及び第2次江南市自殺対策計画(案)について】 (資料2に基づき説明)</p>
会 長	死亡等の状況について、「年度」で記載されていますが「年」だと思えます。その他についても、年と年度について確認をお願いします。
事 務 局	8ページ以降、該当する部分がたくさんありますので、再度しっかりと確認をしていきたいと思えます。
	<p>【協議事項3 第3次健康日本21 こうなん計画及び第2次江南市自殺対策計画概要版(案)について】 (資料3に基づき説明)</p>
委 員	今までのものと比べると、ページ数は増えていますか。
事 務 局	同じページ数です。
委 員	いろいろなデータや資料が掲載されていますが、一般の方がこれを理解して、健診に行こうかな、という気持ちになることが大切だと思います。生涯において、どのタイミングで何が必要かを見える形で示し、小さい頃から理解していけるようなものがあると、もっと一般の方に理解していただけるのではないかと思います。
事 務 局	健康づくり課では、令和3年度から「こうなん健康ガイド」という検診の案内と健康コラムを載せた、市民向けの冊子の作成に取り組んでいます。女性の受けるべき検診や、がん検診などを紹介しながら、ライフ

	<p>ステージ別に受けられる健診等を案内しています。</p> <p>より興味を持っていただくための今後の方策としまして、現在続けていますホームページ、LINE、メールなどによる受診案内のほか、令和5年度からは愛知県健康アプリも導入しています。現在、登録参加者数が約200名います。こうした健康アプリの中でも、年齢層に合わせた検診を案内できるような仕組みを、今後考えていければと思っています。</p>
<p>会 長</p>	<p>やはり一目で分かるということが、きっかけづくりになりやすいと思いますので、実施に向けて、今のご意見を参考に事務局で検討いただければと思います。この計画に限らずということだと思いますので、よろしくお願いします。</p>
<p>委 員</p>	<p>当院では昨年度から胃の内視鏡検診を実施しており、昨年度と比べて今年度は数が増えています。年明けの受診者が少なくなっています。毎日当番を決めていますので、せっかく当番を決めていても受診者がいない状況はもったいないので、1月、2月まで実施していることをもっと周知していただくか、2月をやめてしまうか、検討していただけたらと思います。</p> <p>それから、がん検診受診後の結果を、検診担当者が知りたいという話がありますので検討いただければと思います。</p>
<p>事 務 局</p>	<p>胃の内視鏡検査に限りませんが、尾北医師会の先生方から、がん検診等の実施期間をもう少し拡充したらどうかという意見をいただき、尾北医師会江南支部の中で意向調査がありました。現状としては、検診の時期と予防接種の時期をみながら、江南市の検診実施期間を定めているという状況になります。胃の内視鏡検査については、バリウム検査を受ける方の負担を軽減するというので、内視鏡検査の需要が多くなっている状況を踏まえ、現在の実施体制を整備してきたところです。</p> <p>2点目のがん検診受診後の要精密検査者のフィードバックの件ですが、以前打ち合わせの折に要望をいただき、今、どういったものが出せるのか準備を進めています。令和5年度にがん検診を受けた方の分からはフィードバックできると考えております。</p>
<p>委 員</p>	<p>内視鏡検査とバリウム検査について、保健センターでやっているということですか。</p>

事務局	<p>バリウム検査と胃内視鏡検査については、それぞれ従事するスタッフの体制を取る必要があります。胃内視鏡検査は医師のほかにも看護スタッフが必要で、人員を確保した上で、バリウム検査よりも少し時間がかかるといった点があります。バリウム検査は放射線技師が、これまでにアレルギー症状がなかったかなどの問診を行い実施していきます。検査をより安全に行うため必要な人員配置が求められますので、結果として検診希望者がゼロになると、先生たちの拘束時間が無駄になってしまいます。そういったことがないように、より多くの方に、用意された検診機会を確実に充足していけるような案内の仕方が必要になってくるということです。</p>
委員	<p>なぜお聞きしたかという、広報こうなんを見て、市の人間ドックを申し込むのですが、江南厚生病院ではバリウム検査しかできません。ほかの病院では胃カメラ検査を選択できます。そういう状況ですから、なかなか胃カメラ検査を選択できる状況じゃないのかなと思っていました。本当は胃カメラ検査を受けたいのですが、市の補助の検診ではそれができないので、利用できる枠を作っていただければと思っていました。</p>
事務局	<p>(国民健康保険の方の) 人間ドックの場合に、バリウム検査ではなく胃カメラ検査に切り換えられたらと、いうご意見だと思います。担当部署が保険年金課になりますので、ご意見をお伝えしたいと思います。</p>
会長	<p>健診・検診を受けようと思ったときに、スムーズに情報にアクセスできるような方法を検討していただければと思います。例えば、こうなん健康ガイドという冊子があり非常に分かりやすいと思う反面、紙媒体になっているので、これを見て興味を持った人がすぐアクセスできるような二次元コードなどを掲載されるいいと思います。冊子の最後などに二次元コードをつけて、ホームページの該当のところにとんでいくという形にすれば、より健康情報へのアクセスが良くなるのではないかと感じました。</p>
<p>【協議事項4 その他】</p>	
事務局	<p>本日の会議が今年度最後の健康づくり推進協議会となります。委員の</p>

	<p>皆様の任期は令和6年3月31日までですので、本日が最後の会議となります。委員の皆様にはご多忙の中、会議への出席と貴重なご意見をいただき、ありがとうございました。</p> <p>来年度以降の協議会につきましては、今後、各関係機関へ委員の推薦をお願いし、推薦いただいた方を新たに任命していきます。なお、特に再任を妨げるものではありません。来年度以降の協議内容は、策定した計画の進捗確認と、市の健康づくり事業についての協議をお願いしたいと考えています。保健センターの来年度の新規事業ですが、高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施事業として高齢者の低栄養予防の教室を新規で開催します。また歯科保健の部門としましては、節目年齢歯科健康診査の対象に若い世代を追加すること、また後期高齢者の口腔機能検査の項目を充実させる予定です。また、がん検診の受診率向上を目指して、集団検診の予約方法にWEB予約を追加することや、協会けんぽとの協働事業なども考えています。今後は、このような健康づくり事業についても協議会の皆さんの意見をいただきながら、市民の健康づくりのため効果的な事業、効果的な実施方法、方向性などを検討し、より充実した事業展開ができればと思っています。今後とも、市の保健事業へのご理解とご協力をお願いします。</p> <p>事務局からは以上となります。</p>
会 長	<p>今日が最後の協議会ということになります。</p> <p>ご発言いただけてない方もいますので、一言ずつ感想を述べていただいてもよろしいでしょうか。</p>
委 員	<p>私は今年1年だけでしたが、パブリックコメントの状況からも分かりますように、まだ市民の皆さんの関心が低く、今、高齢化が進んでいる中でもあるので、非常に残念だなと感じています。こういったことがより推進されて、これから高齢者の方がいきいきと元気に暮らせるような街になっていけばいいなと思っています。</p>
委 員	<p>私も同じく1年の参加でした。この協議会に参加させていただいて、小学校、中学校でできることはなんだろうな、どうしたら評価を上げることができるだろうなという視点で参加することができました。私自身、どうしようかなと思うことがありましたので、来年度以降の取り組みにつなげていきたいと思っています。</p>

委 員	資料についてお聞きしたいのですが、計画書 10 ページと概要版 2 ページの江南市の健康寿命について、意外だなと思ったのですが、健康寿命と平均寿命の差が女性で 2.8 年、男性で 1 年ということで短いと感じたことです。我々老人会としましては、かなり長い期間、活動できているように思うのですが、健康寿命算定プログラムで算出しているということですが、これはどのように計算されるのかをお聞きしたいと思います。
事 務 局	平均寿命と健康寿命の差が思ったより短いというご意見だと思います。健康寿命については、健康寿命算定プログラムを使用した後のデータしか把握していません。具体的にどういう計算で算出されているのかは分かりません。
会 長	この点については、数値を検証していただいたほうがいいと思います。体感と数値が異なるということですので、確認していただければと思います。
事 務 局	確認いたします。
委 員	それから、私は老人クラブの単位クラブの会長であり、市老連の副会長という立場で参加させていただきました。この資料を全部見まして、特に老人とか高齢者の内容については感慨深く見ておりまして、我々の立場の人が健康であるために、健康寿命を延ばすためにどうしたらいいかということで、今から取り組んでまいります。来年度の行事等については、皆さんの健康寿命を延ばす助けになるような行事、健康体操、教室、スポーツ、簡単にできるスポーツ等を計画していきたいと思えます。1 人でも多く健康寿命を延ばしていただけるよう、しっかり計画を立て実施していきます。公会堂では卓球をやっています。皆さん、とても楽しみにしています。そういう誰もができるスポーツを取り入れていますし、研修会も結構あります。そういう場に参加しながら、皆さんに体験してもらおうという形で頑張っていきますので、1 年後、2 年後を楽しみにしています。どうかよろしく願いいたします。
委 員	江南市スポーツ推進委員会の山田です。私たちは、健康寿命を延ばすことや健康づくりを、いかに皆さんにスポーツを通して普段の生活に取り入れてもらうかということを考えて活動しています。コロナ禍とな

<p>委員</p>	<p>り、これまでやってきたイベントなどができなかった時期がありました。このような時にできることはないかと考え、坂本九さんの「明日があるさ」という曲を使って、「こーなんだ、江南体操」という名前で作った体操があります。まだ公表してはいないのですが、もし健康づくり課さんで取り上げ広報するということがあれば、YouTubeにあげたりDVDを作成してもよいと思っています。</p>
<p>委員</p>	<p>スポーツ協会理事長の櫻澤です。スポーツ協会は競技スポーツをメインで行っていますが、今回学ばせていただいたのは、子育て世代の方々に、いかに気軽にスポーツをしてもらうかということです。我々スポーツ協会としても、従来の動きとは違う新しい関わりを持っていただける方法を今後模索していく必要があるということを勉強させていただきました。</p>
<p>委員</p>	<p>江南保健所の日比野です。江南保健所管内は5市町あるのですが、江南市さんが先陣をきって健康日本21 こうなん計画を策定されています。そういった意味では他の市町の参考になるかなと考えています。内容を見させていただいて、「こうなん健康スリーアクション」というのが、とてもキャッチーでわかりやすいなと感じました。あと、どの計画もそうなのですが、計画を策定した後、周知をするということが本当に課題だと思います。様々な教室やホームページなどの機会を通じて周知をされることと思いますが、効果的な周知方法も検討いただければと思います。</p>
<p>委員</p>	<p>江南市社会福祉協議会の武田です。私は福祉関係者ということで参加していますが、福祉の方も、来年度から新しい計画がスタートします。この健康づくりと福祉というのは密接な関係があると思っていました、この会議の中でも、どう関わっていくと良いのかなということを考えながら会議に参加しましたが、なかなか答えは分かりません。今後、私たちも事業を進めていく中で、いろいろ考えていきたいと思います。今回いろんな立場の方が参加され、いろんなご意見をいただきましたので、今後とも是非ご教示いただければと思います。</p>
<p>委員</p>	<p>私は、消化器内科医として勤務をしていますが、最近でも、検診を全く受けてなくて、終末期に近い形のがんが見つかる方が大勢いらっしゃいます。一方で、検診をきっかけに早い段階で見つかって、手術で治る</p>

<p>委員</p>	<p>という方もたくさんみえますので、これからも検診の大切さを伝えたいと思います。資料にもありますように、市の方も、検診の受診率が低い、特にがん検診の受診率が低いという危機感を持って対策されていますので、病院としても微力ながら協力していきたいと思います。</p> <p>食生活改善グループの小栗です。参加させていただいて、みなさん、いろんなことを考えて取り組まれていることが、少しでも多くの方に伝わるように願っております。私の町内でも、私の近所では広報を読む人はほとんどいなくて、お友達としゃべった時に「検診行った？」などという話がよく出るので、そういう形でもいいので、少しずつでも健康に関する会話をしていきたいと思います。</p>
<p>委員</p>	<p>フットケアグループの森です。出席させていただいて、これだけデータが出ていますが、健康に対して、案外、皆さん意識が低いなということを感じました。私たちは少しでも健康でいたいという思いで、足のケアというところで活動していますが、いろいろな機会にお聞きしても、知らないという方が多いと感じます。少しでも、健康に関することを広げられたらいいなと感じています。</p>
<p>委員</p>	<p>2年間参加させていただきましたが、正直言いますと何をやったのかなという印象があります。いろんな情報を得たというところはありません。これから1つひとつ、一度にはできないと思いますので、1つひとつ時期やポイントをしばって明確にして周知をし、市民にやってもらえるような企画やイベントなどを考えて進めるといいのかなと思いました。</p>
<p>委員</p>	<p>市民代表の伊藤です。参加させていただき、お礼を申し上げたいことをお伝えしたいと思います。私は日頃、笑いヨガをやっていまして、関わっている高齢者54名の方たちに、こちらの会議の内容をお伝えすることができました。高齢者の方も喜んでくださいました。</p> <p>それから、先ほど、冊子にQRコードを付けたらいいのではとの話がありました。私は笑いヨガ以外に、高齢者生きがい課の「地域の先生」という講座をもっていますが、65歳以上の方の多くはQRコードを利用できないと思います。若い方はQRコードを利用できると思いますが、若い人がこれを見るのかという問題もあります。</p> <p>それと、こうなん健康3アクションの対象は全市民ということですが、</p>

<p>会 長</p>	<p>たとえば、「毎日＋1皿分の野菜を食べます」について、これは高齢者にはどうかな、と思います。資料 59 ページに低栄養傾向の高齢者が 2 割を超えていると記載がありますが、この人たちに両手 3 杯分の野菜を食べましょうと伝えると、より低栄養になる可能性があり、私は 65 歳以上の高齢者にはタンパク質をとってくださいと伝えていきます。タンパク質をとらないと筋肉が衰えて健康寿命が短くなるおそれがあります。こうなん健康 3 アクションを、2 つか 3 つの年齢層に分けるとよいのではないかと思います。</p> <p>それから、先ほど体操を作られたという話がありました。私も笑いヨガの体操を作って Y o u T u b e にアップしていますがなかなか広がりません。いろいろな講師の動画を市で集めて周知すれば、相乗効果で皆さんに広く視聴していただけるのではないかと思います。</p> <p>あと、65 歳以上の男性で、再雇用も終えて退職された方が家にひきこもるという傾向が心配されます。その方たちがいかに社会とのつながりを持つかということが課題だと思いますので、たとえば手続などで市役所に来られた際にパンフレットを渡すなど、啓発してほしいと思います。</p> <p>たくさんのご提案をいただきました。今回の計画への反映は難しいと思いますが、今後、この計画に基づき実行される段階で、参考にできる部分を参考にしていだければと思います。ありがとうございました。皆様のご感想からも、江南市に対する皆さんの思いが感じられました。皆様の力が、江南市を生き生きと元気にしていくのだと思います。健康というのは、一朝一夕にできるものではなく、今の健康行動が 10 年後の自分の健康作る、それぐらい長いスパンとなりますので、この計画が本当に子どもから大人までの計画になっていくものと思います。皆様が、今後もそれぞれのお立場で江南市の健康づくりにおいてお力を発揮していただけることを願っています。</p> <p>2 年間にわたり、つたない私の議事進行に多大なるご協力をいただきまして、感謝しております。ありがとうございました。</p> <p>これをもちまして、第 3 回江南市健康づくり推進協議会を終了いたします。</p>
------------	---